

第2回「カエルの星」の選定について（概要）

男 女 共 同 参 画 局
仕事と生活の調和推進室

1 目的

仕事と生活の調和を実現するためには、企業トップ層が率先して取り組むことが重要であるが、企業や団体において、所属している組織（部・課・班・チームなどの単位。以下、「チーム」という。）単位で、日々の仕事を見直し、業務の効率化を進めることも「長時間労働の縮減」や「年次有給休暇の取得促進」に大きな効果が期待される。

働き方を変えて成果をあげる上で参考になる取組を「カエルの星」として選定し、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業、その必要性を感じている企業に提供し、ワーク・ライフ・バランスの更なる推進に役立てる。

2 対象となる取組

- ・個人としての取組ではなく、チーム全体としての取組であること。（地方公共団体は対象となりません。）
- ・仕事の効率化で余裕ができた時間を、更なる仕事の時間とせず、メンバーそれぞれが「生活」の充実のための時間としていること。

3 選考方法

有識者等で構成する選考委員会（※）での選考を経て大臣が決定する。

選定委員会により、応募チームより6チームを選定。選定されたチームを「カエルの星」として認定し、2月3日、大臣名による認定書を交付するとともに記念品を贈呈する予定。

※「カエルの星」選考委員会

小林 信	全国中小企業団体中央会労働政策部長
◎佐藤 厚	法政大学大学院教授
堤 香苗	(株)キャリア・맘代表取締役
長谷川 真理	公益財団法人日本生産性本部
	ダイバーシティ推進室長 (五十音順 敬称略) ◎座長